2024 年 6 月 14 日(金)~16 日(日)にかけて神奈川県平塚市レモンガススタジアムにて、2024 日本学生陸上競技個人選手権大会(全国大会)が開催されました。

本学からは36名が出場し、2名が優勝、16名が入賞しました。

1日目、女子やり投で優勝した山元祐季(スポーツ学研究科 M2 年・鹿児島女子高校出身・鹿児島県)は、2年前の同大会で優勝し、ユニバーシアード日本代表に選手された直後に肩を怪我してしまい手術を行い、一時は引退までを考えている状況までになりましたが、見事に復活し優勝を果たしてくれました。2日目、女子ハンマー投において村上来花(スポーツ学部 1 年・弘前実業高校出身・青森県)が大会新記録で優勝(2連覇)、4位の嶋本美海(スポーツ学部 1 年・添上高校出身・奈良県)は、村上来花が保持する U20 日本記録に続く U20 日本歴代 2 位、日本学生歴代 10 位の好記録を投擲し会場を沸かせました。3日目、女子砲丸投において村瀬にこ(スポーツ学部 2 年・浜松工業高校出身・静岡県)が 5cm 差で優勝を逃しはしましたが、U20 日本歴代 9 位となるビッグスローを見せ会場を沸かせてくれました。

出場選手の主な結果は以下のとおりです。

(1日目)

◉ 男子やり投

準優勝 71m03 山田隼人(経済学部 4 年・大津商業高校出身・滋賀県) 第 7 位 67m47 吉野壱圭(スポーツ学部 4 年・添上高校出身・奈良県)

● 女子やり投

優 勝 55m67 山元祐季(スポーツ学研究科 M2 年・鹿児島女子高校出身・鹿児島県)

(2日目)

● 女子ハンマー投

優 勝 64m15 村上来花(スポーツ学部 3 年・弘前実業高校出身・青森県)大会新記録

第4位60m79 嶋本美海(スポーツ学部1年・添上高校出身・奈良県)U20日本歴代2位、日本

学生歴代 10 位

第 5 位 60m58 勝冶玲海(スポーツ学研究科 M1 年・安芸高校出身・広島県)

● 女子 400m

第4位54.84 森優依花 (スポーツ学部4年・祐誠高校出身・福岡県)

(3 日目)

● 男子円盤投

第3位54m09 藤原孝史朗(スポーツ学研究科 M1年・沖縄カトリック高校出身・沖縄県)

第4位53m12 山下航生(スポーツ学研究科 M2年・市立岐阜商業高校出身・岐阜県)

● 女子円盤投

準優勝 47m25 城間歩和 (スポーツ学研究科 M2 年・中部商業高校出身・沖縄県)

第4位46m11 桑島弥々(スポーツ学部2年・咲くやこの花高校出身・大阪府)

第7位45m50 友利晟弓(スポーツ学部2年・那覇西高校出身・沖縄県)

◉ 女子砲丸投

準優勝 15m09 村瀬にこ(スポーツ学部 2 年・浜松工業高校出身・静岡県)U20 日本歴代 9 位

第3位14m59 今西あかり(スポーツ学部2年・添上高校出身・奈良県)

第7位13m77 田中杏実(スポーツ学部2年・青森北高校出身・青森県)

● 男子三段跳

第4位15m67 深井敦央(スポーツ学研究科 M1年・九州学院高校出身・熊本県)

九州共立大学陸上競技部公式 twitter

https://twitter.com/kyoritsut_f